

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

計画期間 :2018 年度～ 2023 年度 (6 年間)

宮城県 七ヶ浜町

あいさつ

町民の皆様には、日頃から本町の地域福祉に多大なるご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、障害のある方やその家族を取り巻く環境は複雑さを増し、それぞれのニーズも多様化しています。本町においては、町内の人口減少に反して障害者手帳所持者は増加傾向にあり、特に10歳未満での取得が急増しております。



このように刻々と変化する障害者福祉に対応するためには、新しい制度、枠組みの構築や福祉サービスの充実が必要であり、一人ひとりの障害程度に応じた柔軟な対応が求められています。

平成25年に施行された「障害者総合支援法」は、障害のある方の日常生活・社会生活を総合的に支援し、障害の有無に関わらず尊重し合いながら共生する地域社会の実現を目的に制定されました。

本町では、平成26年に「七ヶ浜町障害者計画・障害福祉計画（第2期障害者プラン）」を策定し、「地域で自分らしく、安心して暮らせるまち」を目指して取り組みを進めてきたところです。

今回策定する「七ヶ浜町第3期障害者計画」では、「住民の顔が見える福祉の実現」、「支えあう地域の推進」、「誰もが暮らしやすいまちの構築」の三つを基本方針に掲げるとともに、障害を理由とする差別の解消やユニバーサルデザインの^{*1}推進など、新たな課題への対応についても盛り込みました。

今後はこの計画に沿って、自立支援協議会や関係団体と地域課題を共有しながら、障害のある方が地域の一員として自立した生活が送れるよう、支援体制の更なる充実に努めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり大きなお力添えを賜りました「七ヶ浜町障害者計画策定委員会」の皆様、そしてアンケート調査等を通して貴重なご意見をお寄せいただいた町民の皆様には心から感謝を申し上げ、あいさつといたします。

七ヶ浜町長 寺澤 薫

***1 ユニバーサルデザイン**

障害の有無などに関わらず、たくさんの人々が利用しやすいように製品やサービスなどをデザインする考え方

第37回 全国中学生人権作文コンテスト 塩釜地区大会 優秀賞

「共生社会を創り上げていくために」

向洋中学校三年 加川 心愛

現在、世界ではグローバル化が進んでいます。しかし、その一方で私たち人間には外国人差別、人種差別、障害者差別、いじめ問題など、たくさんの課題があります。その中でも私がこれまでの生活の中で深く考えさせられたものは二つあります。

一つ目は外国人差別です。私は、なぜこの問題が起きてしまうのかと思いました。でもその原因はある出来事によって分かりました。その出来事とは、私が二年生に進級した時に一学年にロシアから転校生が来ました。その子は私が所属している部活に入部し、関わる機会が多くなりました。それまで私は外国人と関わる機会があまりありませんでした。しかし、外国人の後輩ができたことによって私の中にあつた「外国人のイメージ」が変わっていききました。私は外国人とは言葉も通じないため、意思疎通ができないと思っていました。でもたとえ言葉が通じなくても、意思疎通をする方法はいくらかでもあるのだと、その後輩に気付かされました。

私は、外国人差別という問題が起きてしまう原因は、自分たちの文化とは異なる文化を拒絶するという気持ちから来てしまうものなのではないかと思います。なので、この問題を解決するには自分たちとは異なる文化を理解し、受け入れることが大事なのではないかと思います。

二つ目は障害者差別です。私は、職場体験で「社会福祉協議会」に行きました。社会福祉協議会の職場体験で私は、七ヶ浜町障害者地域活動支援センターの「あさひ園」に行きました。そこでは障害を持っている人達が、箱折りや手芸、メール便配達事業などのいろいろな活動をしていました。私も一緒に活動してみて驚いた事がありました。それは、あさひ園利用者の方々の手際がとても良く、皆が笑顔で活動している事でした。障害者は決して本人が悪くもないのに差別されることがあります。でも、障害があること以外私たちとは何も変わりません。私たちと同じです。それなのに、人はなぜ障害者を差別してしまうのでしょうか。

多くの人「障害者」という言葉を耳にしたら、「かわいそう」のようなマイナスのイメージを想像してしまうと思います。けれども、それは違います。「障害」は「個性」です。その「個性」は時にはマイナスになってしまうこともあるかもしれませんが、全てがマイナスではありません。プラスになる時もあります。だから、障害があるかないかで差別することは絶対にあってはならないことだと思います。

私たちは今、毎日を当たり前のよう過ぎてしています。でも、その生活の中で自然に「差別」というものが生まれます。差別をするということは、その人の全てのことを批判することになります。「文化が異なる」「障害がある」ということだけで差別するのは、人としておかしいと思います。たとえ文化が違っても、障害があったとしても、一つの命です。私たちと同じ「一人の人間」であり、「人権」をもっています。これから共生社会を創り上げていくには、一人ひとりの「個性」を認め合える平和な世の中をつくらなくてはならないのです。



手芸作品（あさひ園利用者製作）

目次

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

1	第1部 障害者計画・障害福祉計画(障害児福祉計画)について
2	第1章 障害者計画について
3	第2章 障害福祉計画(障害児福祉計画)について
5	第2部 本町の障害者手帳所持者の状況
6	第1章 町内の障害者手帳所持者の状況
7	第2章 町内の身体障害者手帳所持者の状況
8	第3章 町内の療育手帳所持者の状況
9	第4章 町内の精神障害者保健福祉手帳所持者の状況
11	第3部 生活向上のためのアンケート結果
12	第1章 生活向上のためのアンケート実施状況
13	第2章 生活向上のためのアンケート実施結果の概要
27	第4部 第3期障害者計画
28	第1章 計画の体系
29	第2章 基本方針
30	第3章 基本施策
39	付帯資料
40	第1章 計画策定体制
41	第2章 計画策定経過

○学校から寄せられた作品一覧

掲載頁	作品番号	作品名
4	作品1	汐見小学校 なかよし学級・たんぼぼ学級・どんぐり学級 「みんなであげよう うちあげ花火」
4	作品2	松ヶ浜小学校 佐賀 啓治「動物園に行ったよ」
10	作品3	松ヶ浜小学校 後藤 沙英「水族館に行ったよ」
10	作品4	七ヶ浜中学校 しおかぜ学級「葛飾北斎 富嶽三十六景 凱風快晴」
38	作品5	七ヶ浜中学校 吉岡 彩羽「ひまわり」
38	作品6	松ヶ浜小学校 星 信志「あおいペンギン」
42	作品7	松ヶ浜小学校 はまかぜ学級・はまぎく学級「ドーンとはなび」
42	作品8	向洋中学校 佐賀 啓姫「アクア」
43	作品9	亦楽小学校 伊里山 魁人「秋田のなまはげ」
43	作品10	松ヶ浜小学校 佐藤 未咲綺「水族館に行ったよ」

第1部 障害者計画・障害福祉計画 (障害児福祉計画)について

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

第1章 障害者計画について

第1部 障害者計画・障害福祉計画(障害児福祉計画)について

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

1) 障害者計画策定の根拠及び位置付け

七ヶ浜町第3期障害者計画(以下、「第3期障害者計画」と表記)は、障害者基本法第11条第3項に規定されている「市町村は、障害者基本計画及び都道府県障害者計画を基本とするとともに、当該市町村における障害者の状況等を踏まえ、当該市町村における障害者のための施策に関する基本的な計画を策定しなければならない。」を根拠として策定しました。

第3期障害者計画は、障害福祉施策における総合的な計画として位置付けます。

2) 第3期障害者計画に盛り込んだ内容

第3期障害者計画は、主に、療育、職業相談等、雇用の促進等、公共的施設のバリアフリー化、情報の利用におけるバリアフリー化等、相談等、経済的負担の軽減、文化的諸条件の整備等に関する基本方針や基本施策を定めました。

3) 計画期間

第3期障害者計画は、第2期以前の障害者計画と同様に6年間(2018年度から2023年度)とします。

□障害者計画と障害福祉計画(障害児福祉計画)



□計画中の「障害」の表記について

計画中の「障害」の表記は、みやぎ障害者プラン(平成23年度から平成29年度まで)に示された考えを準用します。

○みやぎ障害者プランからの引用文

「障害」の表記のあり方については、[害]の字がマイナスイメージを与えることから、「障害」の表記を見直すべきとの意見があり、国の「障がい者制度改革推進会議」等でも検討が進められていますが、平成22年12月17日に「障がい者制度改革推進会議」において取りまとめられた「障害者制度改革の推進のための第二次意見」では、「法令等における「障害」の表記については、当面、現状の「障害」を用いることとし、今後、制度改革の集中期間内を目的に一定の結論を目指すべきである。」とされたことから、「みやぎ障害者プラン」では、法令で用いられる「障害」の表記を使用します。

第2章

障害福祉計画（障害児福祉計画）について

第1部 障害者計画・障害福祉計画（障害児福祉計画）について

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

1) 障害福祉計画（障害児福祉計画）策定の根拠及び位置付け

七ヶ浜町第5期障害福祉計画（以下、「第5期障害福祉計画」と表記）は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第88条に規定されている「市町村は、基本指針に即して、障害福祉サービスの提供体制の確保その他この法律に基づく業務の円滑な実施に関する計画を定めるものとする。」を根拠として策定します。

七ヶ浜町第1期障害児福祉計画（以下、「第1期障害児福祉計画」と表記）は、改正児童福祉法（平成30年4月1日施行）第33条の20により、障害児福祉計画の策定を義務付けられたことにより、新たに策定するものです。

なお、同条第6号に「障害福祉計画と一体のものとして作成することができる」という規定があり、第5期障害福祉計画と第1期障害児福祉計画を一体的に策定します。

第5期障害福祉計画と第1期障害児福祉計画は、障害福祉サービスに関する実施計画として位置付けます。

2) 第5期障害福祉計画に盛り込む内容

第5期障害福祉計画は、障害者等の数やその障害の状況を勘案し、第3期障害者計画などの他の計画との調和を保ちながら、主に以下の項目について盛り込みます。

なお、第5期障害福祉計画は、第3期障害者計画とは別に策定します。

- ・障害福祉サービス
- ・相談支援及び地域生活支援事業の提供体制の確保に係る目標に関する事項
- ・各年度における指定障害福祉サービス
- ・指定地域相談支援または指定計画相談支援の種類ごとの必要な量の見込み
- ・各年度における市町村の地域生活支援事業の種類ごとの実施に関する考え方及び量の見込み など

3) 第1期障害児福祉計画に盛り込む内容

第1期障害児福祉計画は、障害児等の数やその障害の状況を勘案し、第3期障害者計画などの他の計画との調和を保ちながら、主に以下の項目について盛り込みます。

なお、第1期障害児福祉計画は、第3期障害者計画とは別に策定します。

- ・障害児通所支援及び障害児相談支援の提供体制の確保に係る目標に関する事項
- ・各年度における区域ごとの指定通所支援または指定障害児相談支援の種類ごとの必要な量の見込み など

作品 1



汐見小学校 なかよし学級・たんぽぽ学級・どんぐり学級
「みんなであげよう うちあげ花火」

作品 2



松ヶ浜小学校 佐賀 啓治「動物園に行ったよ」

第2部 本町の障害者手帳所持者の状況

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

第 1 章

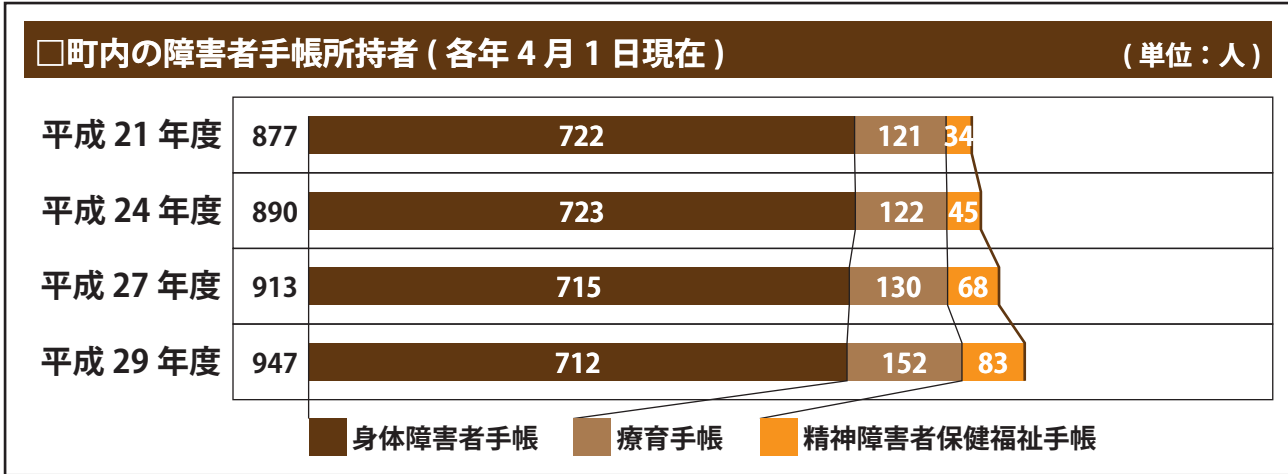
町内の障害者手帳所持者の状況

第 2 部 本町の障害者手帳所持者の状況

七ヶ浜町第 3 期障害者計画 [2018-2023]

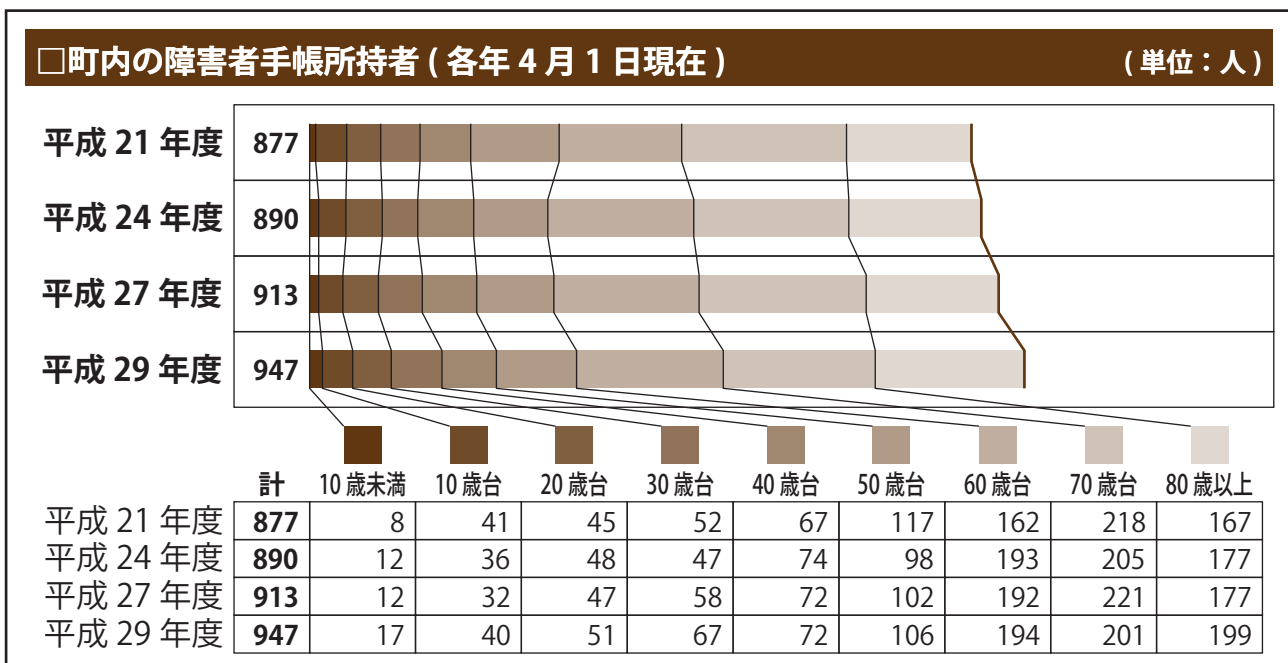
(1) 全体

平成 29 年度は、対平成 21 年度比 +70 人、対 27 年度比 +34 人となっており、増加傾向にあります。



(2) 年代別

平成 29 年度は、対平成 21 年度と比べ増加傾向にはありますが、特に、10 歳未満が倍増しています。



第 2 章

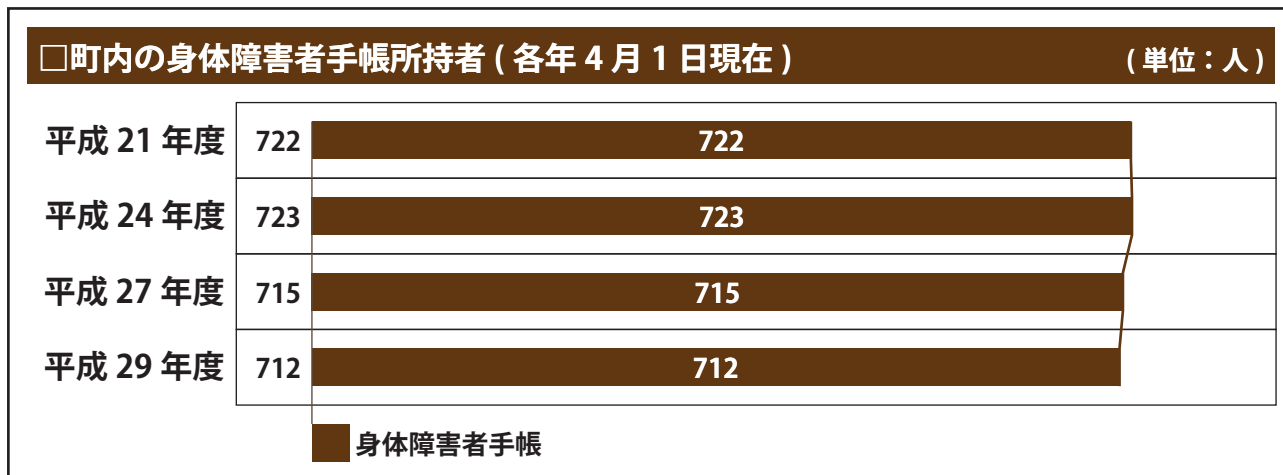
町内の身体障害者手帳所持者の状況

第 2 部 本町の障害者手帳所持者の状況

七ヶ浜町第 3 期障害者計画 [2018-2023]

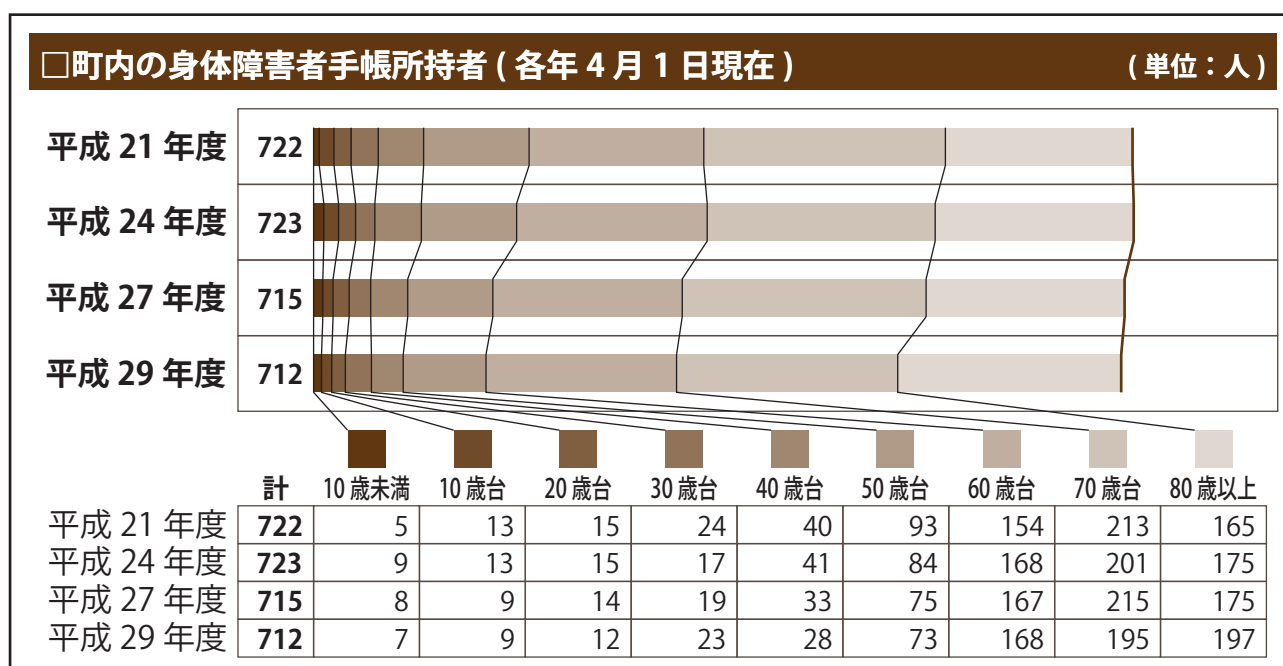
(1) 全体

平成 29 年度は、対平成 21 年度比△10 人、対 27 年度比△3 人となっており、わずかに減少傾向となっています。



(2) 年代別

平成 29 年度は、対平成 21 年度と比べ減少傾向にありますが、特に、40 歳台が減少しています。



第3章

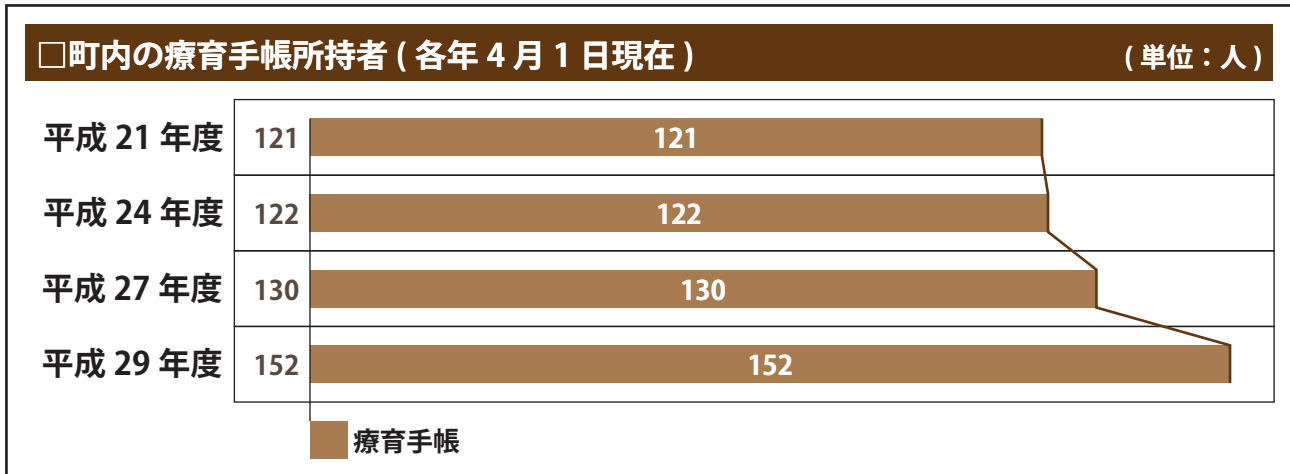
町内の療育手帳所持者の状況

第2部 本町の障害者手帳所持者の状況

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

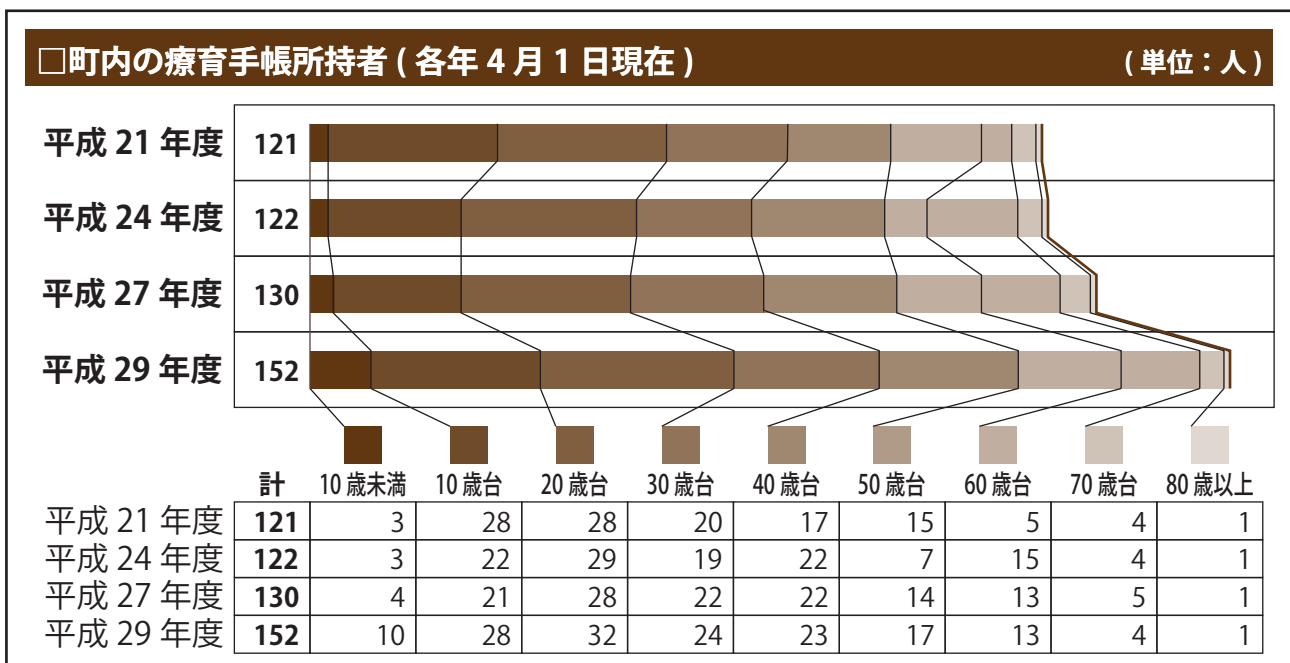
(1) 全体

平成29年度は、対21年度比+31人、対27年度比+22人となっており、平成27年度以降、急増しています。



(2) 年代別

平成29年度は、対平成21年度と比べ増加傾向にありますが、特に10歳未満と60歳台が増加しています。



第4章

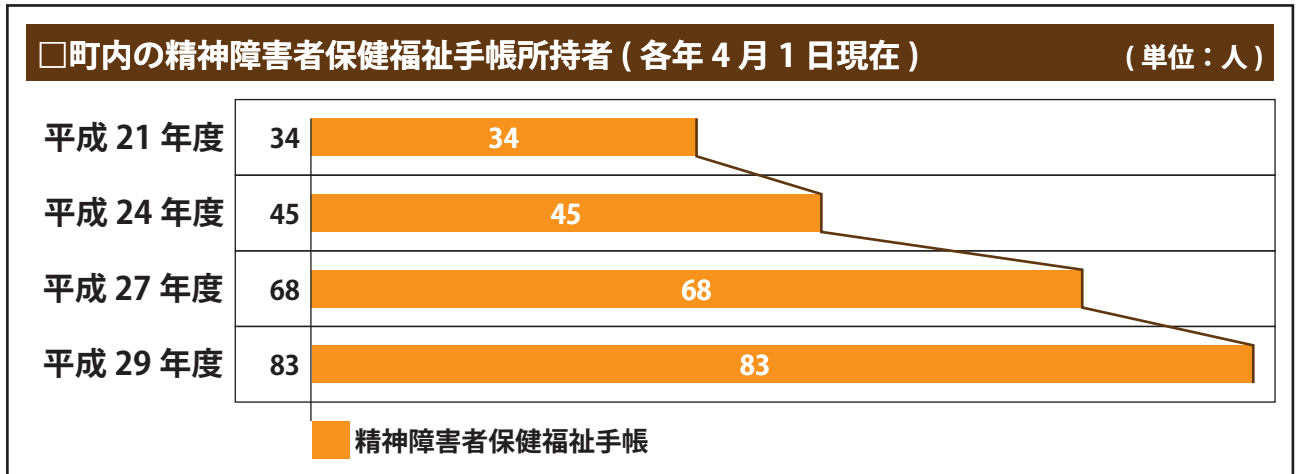
町内の精神障害者保健福祉手帳所持者の状況

第2部 本町の障害者手帳所持者の状況

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

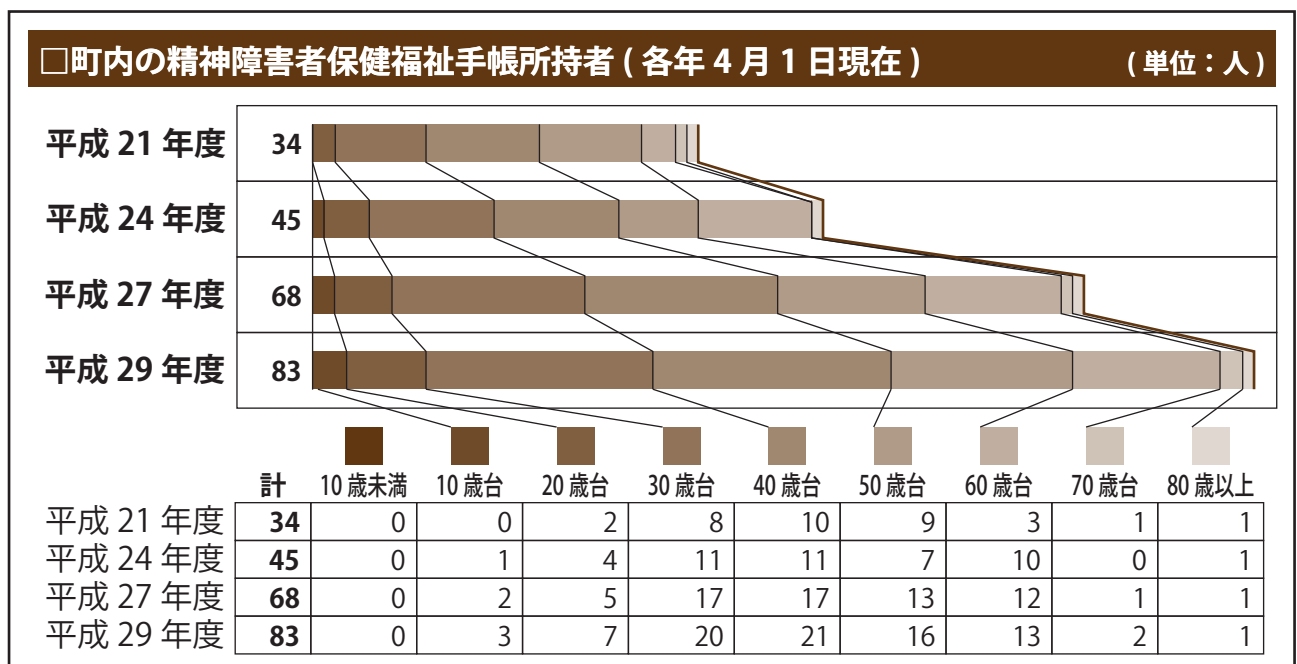
(1) 全体

平成29年度は、対21年度比+49人、対27年度比+15人となっており、震災後の平成24年度以降、増加傾向が続いています。



(2) 年代別

平成21年度以降増加傾向にあり、平成29年度は、平成21年度と比較して、約2.5倍弱となっています。



作品 3



松ヶ浜小学校 後藤 沙英「水族館に行ったよ」

作品 4



七ヶ浜中学校 しおかぜ学級「葛飾北斎 富嶽三十六景 凱風快晴」

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

第1章

生活向上のためのアンケート実施状況

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

1) 実施状況

本町は、本計画の参考とするため、町内に居住する障害者の日常生活、就労、社会参加などの状況などを把握するためのアンケートを実施しました。

2) 調査対象

平成29年5月1日現在、本町に居住（住所はないが、本町が援護すべき方を含む）する身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持する方及び自立支援医療（精神通院公費）を受給する方全員

3) 調査方法

該当する方に対し調査票を郵送し、郵送にて回答

4) 実施時期

[郵送]平成29年5月26日 [回答期限]平成29年6月16日

5) 回答状況

対象者 1,011人

回答者 579人

回答率 57.3%(前回比 +0.3%)

○内訳

手帳種別等	手帳所持者	回答者数	回答率	前回回答率	前回比
	A	B	B/A	C	(B/A)/C
1. 身体障害者手帳	687人	415人	60.4%	59.9%	+0.5%
2. 療育手帳	129人	75人	58.1%	52.0%	+6.1%
3. 精神障害者保健福祉手帳 (精神通院公費含む)	195人	89人	45.6%	48.4%	△2.8%
計	1,011人	579人	57.3%	57.0%	+0.3%

○回答者年代別内訳 (今回実施分)

(単位：人)

設問	計	10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	無回答
1	415	3	3	1	6	14	11	37	36	52	120	115	17
2	75	6	10	1	16	12	9	13	0	5	1	1	1
3	89	0	3	3	4	14	18	16	10	8	5	1	7
計	579	9	16	5	26	40	38	66	46	65	126	117	25

第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

1) 日々の暮らしに関する設問

あなたは、自分の障害の特性や能力に応じ、安心して暮らしていると思いますか。

(○は1つだけ)

[結果(抜粋)・前回比]

1. そう思う、2. どちらかといえばそう思うの合計 +3.9%

3. どちらかといえばそう思わない、4. そう思わないの合計 △3.2%

○内訳

設問	(単位:人)	今回	前回
1. そう思う		195(33.7%)	143(26.0%)
2. どちらかといえばそう思う		184(31.8%)	196(35.6%)
3. どちらかといえばそう思わない		107(18.5%)	103(18.7%)
4. そう思わない		67(11.5%)	80(14.5%)
無回答		26(4.5%)	29(5.3%)
計		579(100.0%)	551(100.0%)

今回
 前回
 ※括弧内は比率

○年代別内訳(今回実施分)

設問	計	(単位:人)											
		10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	無回答
1	195	2	3	1	11	12	10	22	14	21	47	49	3
2	184	3	7	1	7	12	12	19	19	26	37	37	4
3	107	3	5	2	6	8	13	11	7	10	23	16	3
4	67	2	0	1	2	8	2	13	5	8	16	9	1
無回答	26	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	6	14
計	579	10	15	5	26	40	38	66	46	65	126	117	25

第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

2) 平日の昼間に過ごしている場所に関する設問

あなたが平日の昼間に主に過ごしているところはどこですか。

(○は1つだけ)

[結果(抜粋)・前回比]

5. 職場、会社	+2.5%
7. 学校	+1.1%
8. 通所施設	+1.4%
10. その他	△2.9%

○内訳

(単位：人)		
□設問	今回	前回
1. 自分の家	374(64.6%)	355(64.4%)
2. 通園施設	2(0.3%)	4(0.7%)
3. 保育所	1(0.2%)	0(0.0%)
4. 幼稚園	2(0.3%)	1(0.2%)
5. 職場、会社	66(11.4%)	49(8.9%)
6. 病院(デイケア)	12(2.1%)	8(1.5%)
7. 学校	22(3.8%)	15(2.7%)
8. 通所施設	46(7.9%)	36(6.5%)
9. 入所施設	40(6.9%)	34(6.2%)
10. その他	9(1.6%)	25(4.5%)
無回答	5(0.9%)	24(4.4%)
計	579(100.0%)	551(100.0%)

■ 今回 ■ 前回 ※括弧内は比率

第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

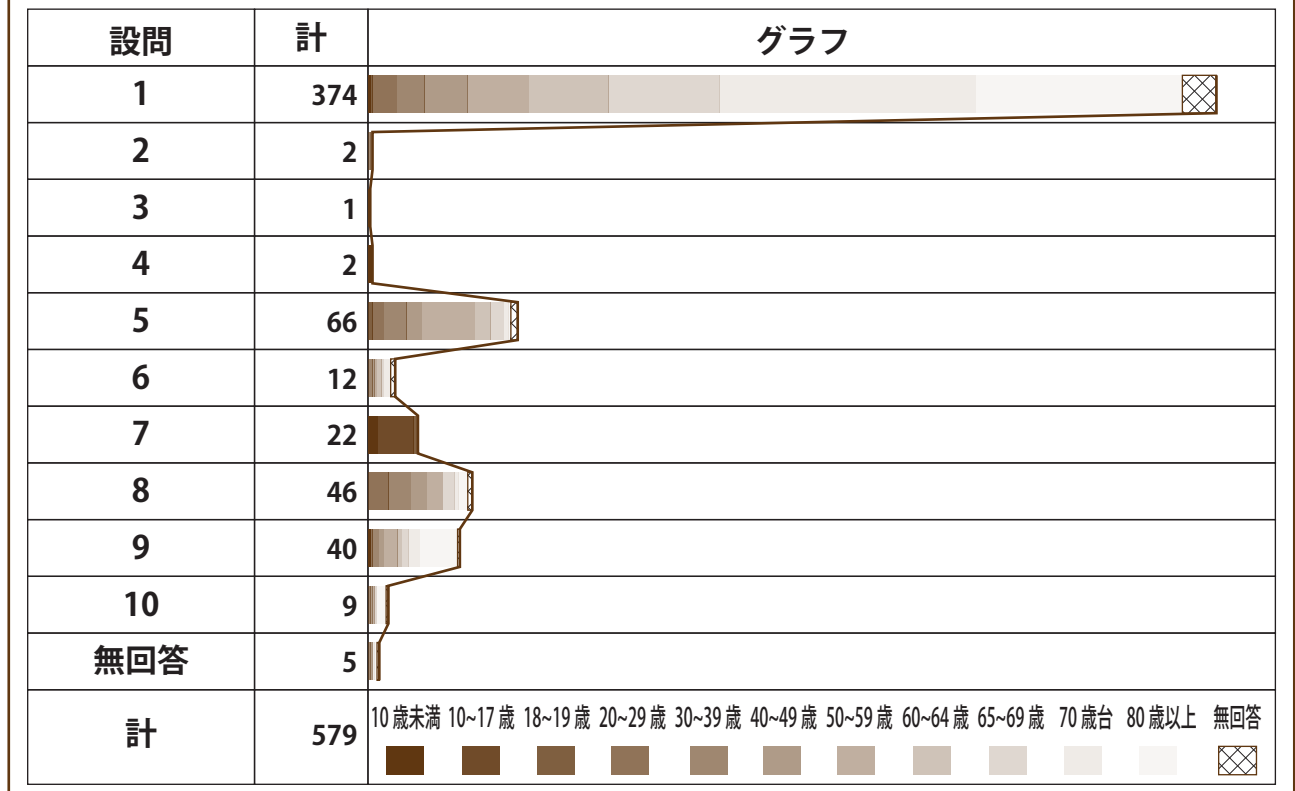
第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

○年代別内訳 (今回実施分)

(単位：人)

設問	計	10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	無回答
1	374	1	0	1	11	12	19	27	35	49	113	91	15
2	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	66	0	0	2	5	10	7	23	7	6	2	1	3
6	12	0	0	0	0	2	1	1	2	1	3	0	2
7	22	4	16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	46	0	0	0	9	10	7	7	0	5	2	4	2
9	40	1	0	0	1	3	2	6	2	3	5	16	1
10	9	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	4	1
無回答	5	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1
計	579	9	16	5	26	40	38	66	46	65	126	117	25



第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

3) 将来の不安に関する設問

あなたは将来のことで、不安に感じていることはなんですか。

(○は2つまで)

[結果(抜粋)・前回比]

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1. 身の回りの介助や援護をしてくれる人がいるか | △1.9% |
| 2. 一緒に暮らす配偶者や家族がいるか不安である | △1.3% |
| 4. 十分な収入があるか不安である | +1.5% |
| 6. 高齢になったときの健康や体力が不安である | +1.6% |

○内訳

(単位：人)		
□設問	今回	前回
1. 身の回りの介助や援護をしてくれる人がいるか	126(14.8%)	136(16.7%)
2. 一緒に暮らす配偶者や家族がいるか不安である	123(14.4%)	128(15.7%)
3. 働く場があるか不安である	52(6.1%)	37(4.5%)
4. 十分な収入があるか不安である	137(16.1%)	119(14.6%)
5. 趣味や生きがいを持てるかどうか不安である	26(3.1%)	25(3.1%)
6. 高齢になったときの健康や体力が不安である	211(24.8%)	189(23.2%)
7. 財産管理や相続のことが不安である	7(0.8%)	16(2.0%)
8. その他	12(1.4%)	8(1.0%)
9. 特にない	92(10.8%)	90(11.0%)
無回答	66(7.7%)	67(8.2%)
計	852(100.0%)	815(100.0%)

今回
 前回
 ※括弧内は比率

第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

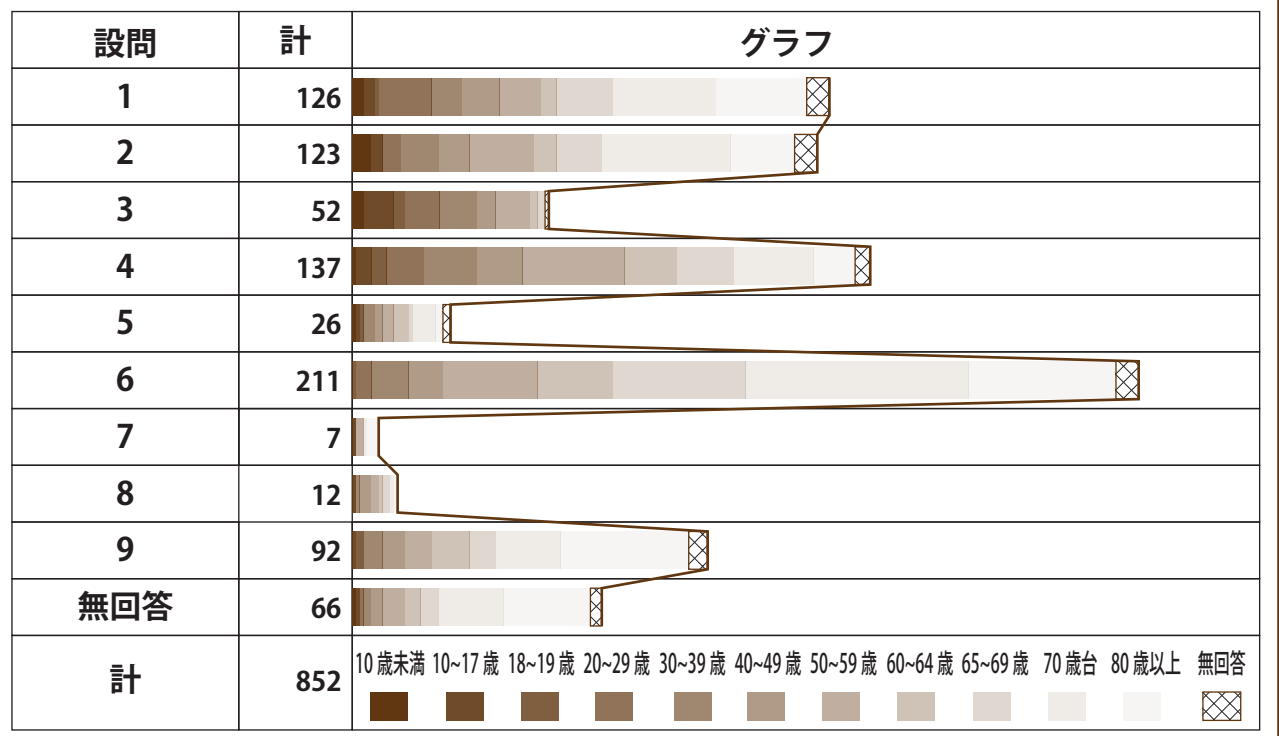
第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

○年代別内訳 (今回実施分)

(単位：人)

設問	計	10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	無回答
1	126	3	3	1	14	8	10	11	4	15	27	24	6
2	123	5	3	0	5	10	8	17	6	12	34	17	6
3	52	3	8	3	9	10	5	9	2	2	0	0	1
4	137	1	4	4	10	14	12	27	14	15	21	11	4
5	26	1	1	1	0	3	2	3	4	1	6	2	2
6	211	0	0	1	4	10	9	25	20	38	59	39	6
7	7	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	3	0
8	12	0	1	0	0	1	3	2	1	2	1	1	0
9	92	0	1	0	2	5	6	7	10	7	17	32	5
無回答	66	1	1	0	1	2	3	6	4	5	17	23	3
計	852	14	23	10	45	63	58	109	65	97	183	152	33



第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

4) 障害福祉施設の利用に関する設問

あなたが今（あるいは近い将来）、障害福祉施設を利用するとしたら、どのような施設の利用を望みますか。（○は2つまで）

[結果（抜粋）・前回比]

- 1. 治療や介護を受けながら暮らすことのできる施設 △1.0%
- 4. 少人数の仲間どうしが集まって作業訓練を行う作業所のような施設 +1.1%

○内訳

(単位：人)		
□設問	今回	前回
1. 治療や介護を受けながら暮らすことのできる施設	222(29.2%)	225(30.2%)
2. 作業訓練や仕事をしながら暮らすことのできる施設	51(6.7%)	47(6.3%)
3. 家から通いながら生活訓練、作業訓練や仕事を行うことができる施設	80(10.5%)	74(9.9%)
4. 少人数の仲間どうしが集まって作業訓練を行う作業所のような施設	33(4.3%)	24(3.2%)
5. 職場を提供する福祉工場のような施設	21(2.8%)	23(3.1%)
6. 生活指導を受けながら職場に出かける通勤寮のような施設	13(1.7%)	12(1.6%)
7. 地域で共同生活を営む場であるグループホーム	41(5.4%)	43(5.8%)
8. 更生相談・健康相談などを行う施設	44(5.8%)	43(5.8%)
9. スポーツ、文化、レクリエーション活動を行う場を提供する施設	89(11.7%)	89(12.0%)
10. その他	24(3.2%)	23(3.1%)
無回答	142(18.7%)	141(19.0%)
計	760(100.0%)	744(100.0%)

今回
 前回
 ※括弧内は比率

第2章

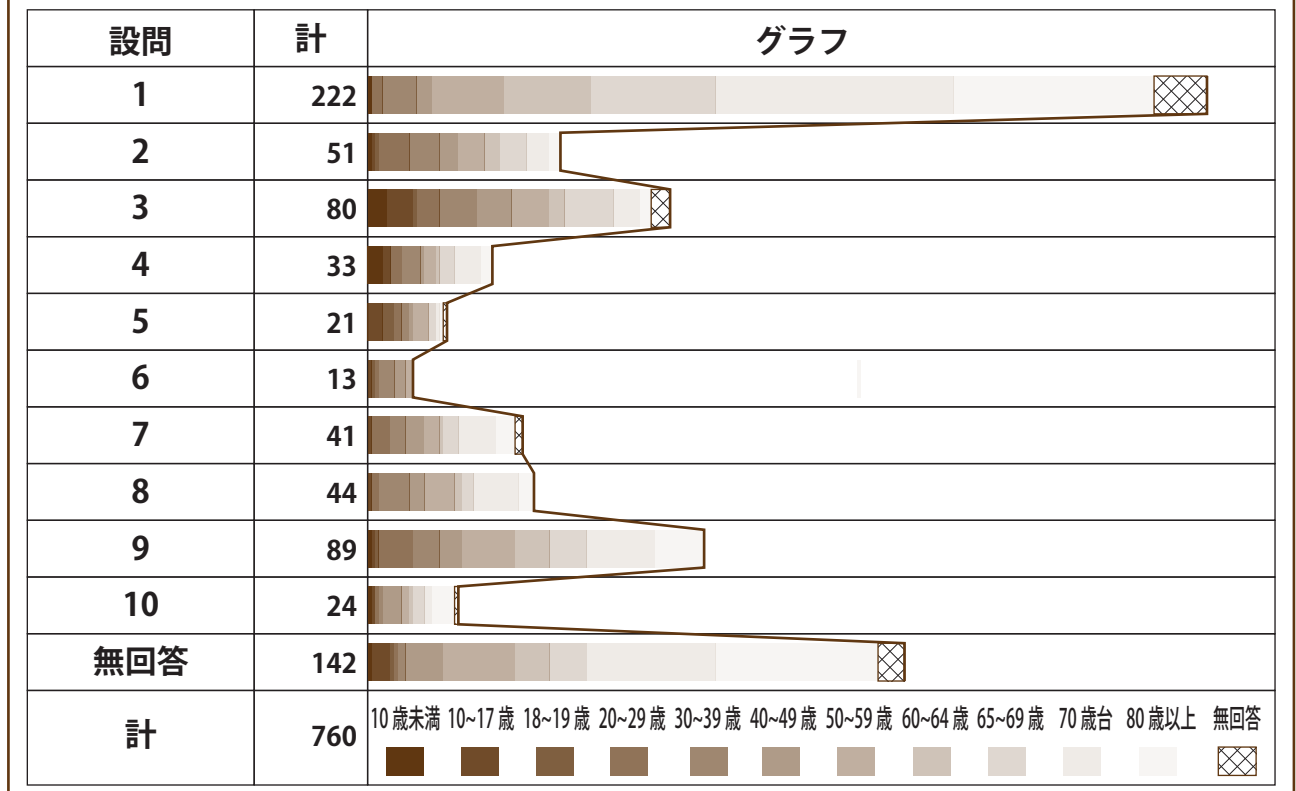
生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

○年代別内訳 (今回実施分)

設問	計	(単位：人)											無回答
		10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	
1	222	1	0	0	3	9	4	19	23	33	63	53	14
2	51	1	1	1	8	8	5	7	4	7	6	3	0
3	80	5	7	1	6	10	9	10	4	13	7	3	5
4	33	4	2	0	3	5	1	3	1	4	7	3	0
5	21	0	4	3	2	2	1	4	0	2	1	1	1
6	13	0	1	1	4	3	2	1	0	0	0	1	0
7	41	0	1	0	5	4	5	4	1	4	10	5	2
8	44	0	1	0	2	8	4	8	2	3	12	4	0
9	89	1	1	1	9	7	6	14	9	10	18	13	0
10	24	1	1	0	1	1	5	2	1	3	2	6	1
無回答	142	1	5	1	1	2	10	19	9	10	34	43	7
計	760	14	24	8	44	59	52	91	54	89	160	135	30



第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

5) 悩みに関する設問

あなたが今、悩んでいることや困っていることは、どのようなことですか。

(○はいくつでも)

[結果(抜粋)・前回比]

1. 健康(医療)	+1.3%
3. 家庭問題	△1.2%
5. 障害者虐待問題	+1.0%

○内訳

(単位:人)		
□設問	今回	前回
1. 健康(医療)	299(33.6%)	279(32.3%)
2. 年金等の収入	187(21.0%)	181(21.0%)
3. 家庭問題	51(5.7%)	60(6.9%)
4. 仕事・就職	69(7.8%)	66(7.6%)
5. 障害者虐待問題	13(1.5%)	4(0.5%)
6. 施設入所・通所	41(4.6%)	42(4.9%)
7. 異性問題	13(1.5%)	13(1.5%)
8. 介護・在宅福祉サービスの利用	28(3.2%)	29(3.4%)
9. 福祉機器(補装具・日常生活用具)等の利用	18(2.0%)	20(2.3%)
10. その他	39(4.4%)	39(4.5%)
無回答	131(14.7%)	130(15.1%)
計	889(100.0%)	863(100.0%)

※括弧内は比率

第2章

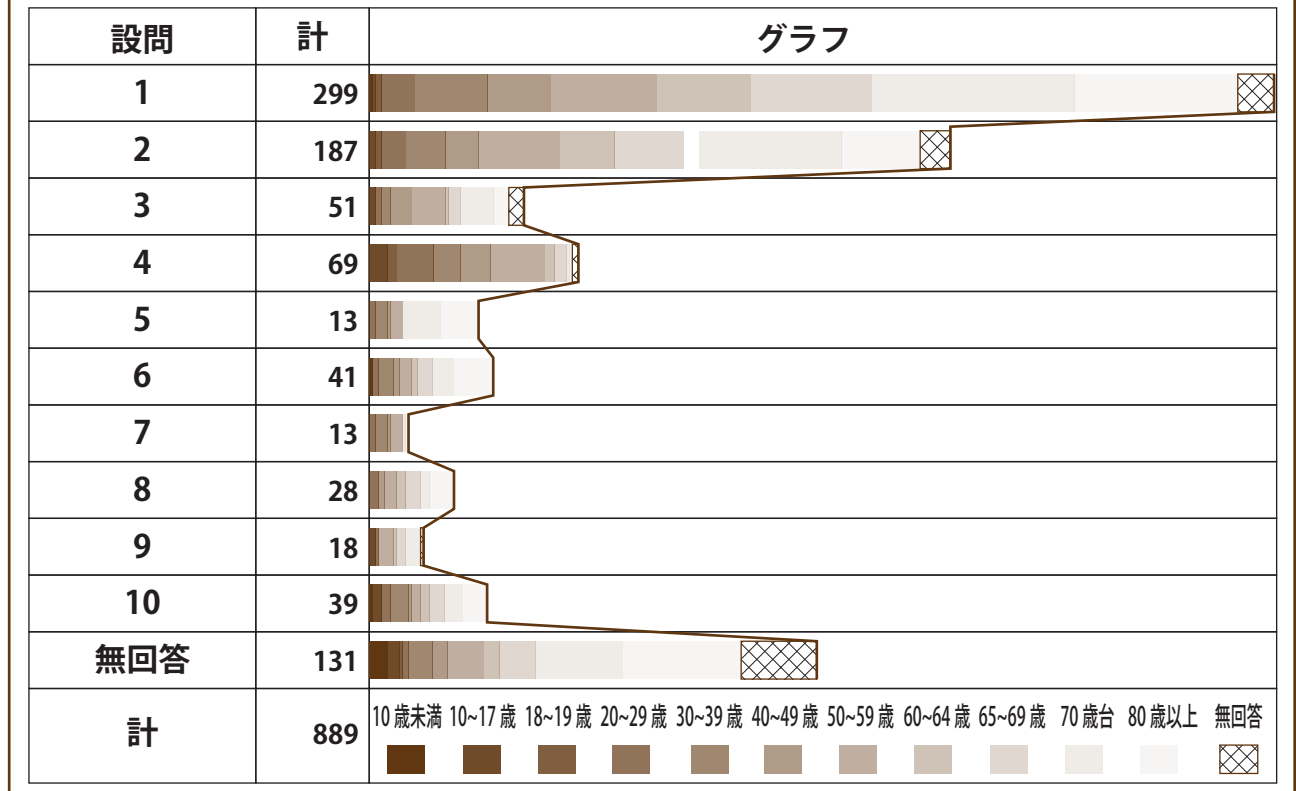
生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

○年代別内訳 (今回実施分)

設問	計	(単位：人)											
		10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	無回答
1	299	1	1	2	11	24	21	35	31	40	67	54	12
2	187	0	2	2	8	13	11	27	18	23	47	26	10
3	51	0	2	0	2	3	7	11	1	4	11	5	5
4	69	0	6	3	12	9	10	18	3	4	1	1	2
5	13	0	0	0	3	0	1	3	0	1	4	1	0
6	41	1	0	0	2	5	2	4	2	5	7	13	0
7	13	0	0	0	2	4	1	4	0	0	1	1	0
8	28	0	0	0	3	0	2	4	3	5	3	8	0
9	18	0	2	0	1	0	0	5	1	3	5	0	1
10	39	1	3	0	3	6	1	3	3	5	6	8	0
無回答	131	6	4	1	2	8	5	12	5	12	29	39	8
計	889	9	20	8	49	72	61	126	67	102	181	156	38



第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

6) 困ったときの相談相手に関する設問

あなたは困ったときにだれかに相談していますか。

(○は1つだけ)

[結果(抜粋)・前回比]

1. 家族・親戚	+3.0%
3. 友人・知人	△1.1%
14. 相談することはない	△2.0%

○内訳

(単位：人)		
□設問	今回	前回
1. 家族、親戚	394(68.1%)	359(65.1%)
2. 近所の人	1(0.2%)	2(0.4%)
3. 友人、知人	22(3.8%)	27(4.9%)
4. 医療機関	14(2.4%)	13(2.3%)
5. 役場の窓口	8(1.4%)	6(1.1%)
6. 民生委員・児童委員	1(0.2%)	0(0.0%)
7. 施設の職員	30(5.2%)	28(5.1%)
8. 職場の人	3(0.5%)	2(0.4%)
9. 障害者団体	2(0.3%)	0(0.0%)
10. 同じような障害を持っている相談員	1(0.2%)	2(0.4%)
11. 相談支援事業所	6(1.0%)	2(0.4%)
12. その他	6(1.0%)	7(1.2%)
13. 相談相手がない	21(3.6%)	20(3.6%)
14. 相談することはない	17(2.9%)	27(4.9%)
15. 相談したくない	5(0.9%)	6(1.1%)
無回答	48(8.3%)	50(9.1%)
計	579(100.0%)	551(100.0%)

今回
 前回
 ※括弧内は比率

第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

○年代別内訳 (今回実施分)

		(単位：人)											
設問	計	10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	無回答
1	394	7	10	4	19	23	21	39	33	48	95	80	15
2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
3	22	0	3	0	0	2	2	1	2	3	6	0	3
4	14	0	0	0	0	5	3	1	2	1	1	1	0
5	8	0	0	0	0	0	1	2	0	1	1	3	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
7	30	0	0	0	5	3	4	2	0	4	5	7	0
8	3	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0
9	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
10	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
11	6	0	0	0	1	0	1	1	0	0	2	1	0
12	6	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	1	0
13	21	0	1	0	1	2	1	7	3	1	2	2	1
14	17	0	1	0	0	1	0	1	1	2	2	8	1
15	5	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0
無回答	48	2	1	1	0	2	3	4	3	4	11	12	5
計	579	9	16	5	26	40	38	66	46	65	126	117	25

設問	計	グラフ											
1	394												
2	1												
3	22												
4	14												
5	8												
6	1												
7	30												
8	3												
9	2												
10	1												
11	6												
12	6												
13	21												
14	17												
15	5												
無回答	48												
計	579	10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	無回答

第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

7) 充実してほしい福祉サービスに関する設問

あなたが今後充実してほしいと考えるサービス福祉施策はどれですか。

(○は3つまで)

[結果(抜粋)・前回比]

- 1. 障害者に対する周囲の人の理解を深める啓発 +1.3%
- 5. 病気にかかりやすいので医療費の軽減 △1.8%
- 18. 災害時・緊急時の情報提供・通信体制・避難誘導対策の充実 △1.6%

○内訳

(単位：人)		
設問	今回	前回
1. 障害者に対する周囲の人の理解を深める啓発	124(10.0%)	108(8.7%)
2. 教育施策の充実	19(1.5%)	11(0.9%)
3. 早期対応(早期発見、早期療育、早期教育)の充実	29(2.3%)	31(2.5%)
4. 機能訓練や日常生活訓練を行う事業の充実	38(3.1%)	37(3.0%)
5. 病気にかかりやすいので医療費の軽減	135(10.9%)	158(12.7%)
6. 年金や手当などの所得保障の充実	220(17.8%)	230(18.5%)
7. 人としての権利の保障や財産管理	13(1.1%)	8(0.6%)
8. ホームヘルパー、ショートステイ等在宅福祉サービスの充実	64(5.2%)	70(5.6%)
9. 学童が放課後や休日に利用できる施設の充実	13(1.1%)	10(0.8%)
10. 手話通訳、要約筆記制度の充実	2(0.2%)	2(0.2%)
11. 能力に応じた職業訓練の実施	23(1.9%)	16(1.3%)
12. 障害があっても働ける場の確保	93(7.5%)	103(8.3%)
13. 入所施設やグループホーム等の整備	58(4.7%)	63(5.1%)
14. 生活訓練等の場として必要な福祉施設の整備	12(1.0%)	13(1.0%)
15. 建物や交通機関、道路など障害者に配慮したまちづくりの推進	54(4.4%)	48(3.9%)
16. 福祉に関するお知らせをはじめ、趣味・娯楽などの各種情報提供の充実	35(2.8%)	31(2.5%)
17. 福祉教育やボランティア活動などの障害者理解や障害者との交流の促進	19(1.5%)	12(1.0%)
18. 災害時・緊急時の情報提供・通信体制・避難誘導対策の充実	72(5.8%)	92(7.4%)
19. スポーツ、文化、レクリエーション活動に対する施策の充実	13(1.1%)	14(1.1%)
20. 総合的な障害者相談事業所の充実	49(4.0%)	56(4.5%)
21. 福祉機器の開発、普及	21(1.7%)	20(1.6%)
22. その他	5(0.4%)	8(0.6%)
23. 特にない	51(4.1%)	40(3.2%)
無回答	73(5.9%)	62(5.0%)
計	1,235(100.0%)	1,243(100.0%)

今回
 前回
 ※括弧内は比率

第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

○年代別内訳(今回実施分・数値)

設問	計	(単位：人)											
		10歳未満	10~17歳	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳台	80歳以上	無回答
1	124	3	3	3	12	11	14	18	8	11	25	10	6
2	19	3	6	0	0	1	1	1	1	3	1	2	0
3	29	0	2	0	2	2	0	4	0	7	6	6	0
4	38	3	3	0	4	4	3	3	1	6	8	3	0
5	135	1	3	0	2	7	10	17	13	22	35	22	3
6	220	0	5	1	7	14	17	30	20	33	55	30	8
7	13	0	1	0	0	0	2	4	0	1	4	1	0
8	64	0	1	0	4	3	2	5	5	5	16	21	2
9	13	2	0	0	0	1	0	2	0	5	2	0	1
10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
11	23	2	4	1	2	4	4	3	1	0	2	0	0
12	93	4	4	4	10	13	9	15	6	7	12	5	4
13	58	1	0	0	8	6	6	6	4	8	7	10	2
14	12	0	0	1	2	0	1	0	3	2	1	2	0
15	54	0	0	0	2	4	4	5	5	9	15	10	0
16	35	0	0	2	2	2	1	6	3	9	7	3	0
17	19	0	0	0	0	2	0	2	1	2	6	5	1
18	72	0	0	0	4	1	2	6	9	10	13	25	2
19	13	0	0	0	2	2	0	3	1	3	2	0	0
20	49	1	0	0	7	6	5	5	5	3	7	7	3
21	21	0	0	0	1	1	2	3	4	1	4	5	0
22	5	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0
23	51	0	3	1	0	3	2	4	6	6	15	10	1
無回答	73	2	1	0	0	3	3	9	2	3	14	29	7
計	1,235	22	36	13	71	90	88	152	99	157	258	209	40

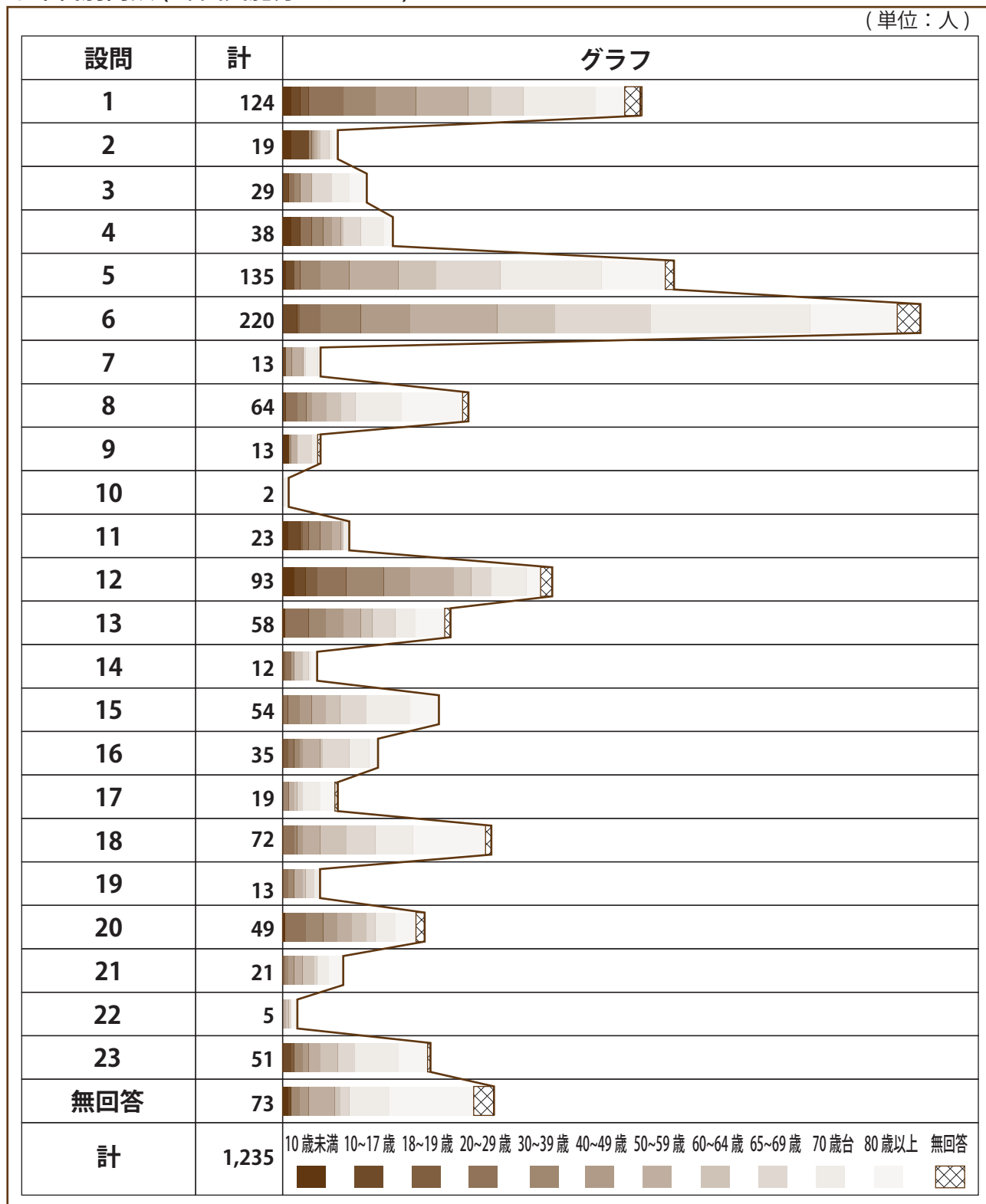
第2章

生活向上のためのアンケート実施結果の概要

第3部 生活向上のためのアンケート結果

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

○年代別内訳 (今回実施分・グラフ)



第4部 第3期障害者計画

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

第1章 計画の体系

第4部 第3期障害者計画

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

1) 計画の体系

第3期障害者計画 [2018-2023] は、3つの基本方針と8つの基本施策による体系となっており、基本方針を軸としたツリー型により構成されています。

きめ細かな相談体制の構築、経済的な自立の促進、障害を理由とする差別の解消、ユニバーサルデザイン^{*1}の推進など、新たな障害福祉の課題に対応した計画としました。

それぞれの基本施策は、連携を保ちながら、「住民の顔が見える福祉の実現」「支えあう地域の推進」「誰もが暮らしやすいまちの構築」の実現を目指します。



*1 ユニバーサルデザイン

障害の有無などに関わらず、たくさんの人々が利用しやすいように製品やサービスなどをデザインする考え方

*2 アクセシビリティ

障害を持つ方などが、ウェブサイトなどの情報やサービスにアクセスしやすい環境を構築すること。

第2章 基本方針

1) 基本方針

障害の有無や程度に関わらず、誰もが安心して暮らすことができるよう、「地域共生社会の実現」に向けた、地域住民と行政との協働による包括的支援体制を構築する必要があります。

第3期障害者計画 [2018-2023] では、「住民の顔が見える福祉の実現」「支えあう地域の推進」「誰もが暮らしやすいまちの構築」の3つを基本方針に定め、本町のコンパクトな地理的条件と、相互の助けあいなどの住民同士の距離感が近い本町特有の地域性をいかした障害福祉を展開します。

基本方針

基本方針 1

住民の顔が見える
福祉の実現

障害を持つ方それぞれに必要な、住民の顔が見える福祉を実現します。

基本方針 2

支えあう地域の
推進

障害を持つ方への理解を深め、健常者と分け隔てなく暮らすことのできる、支えあう地域を推進します。

基本方針 3

誰もが暮らし
やすいまちの構築

障害を持つ方も円滑に施設や情報を利用できる、誰もが暮らしやすいまちを構築します。

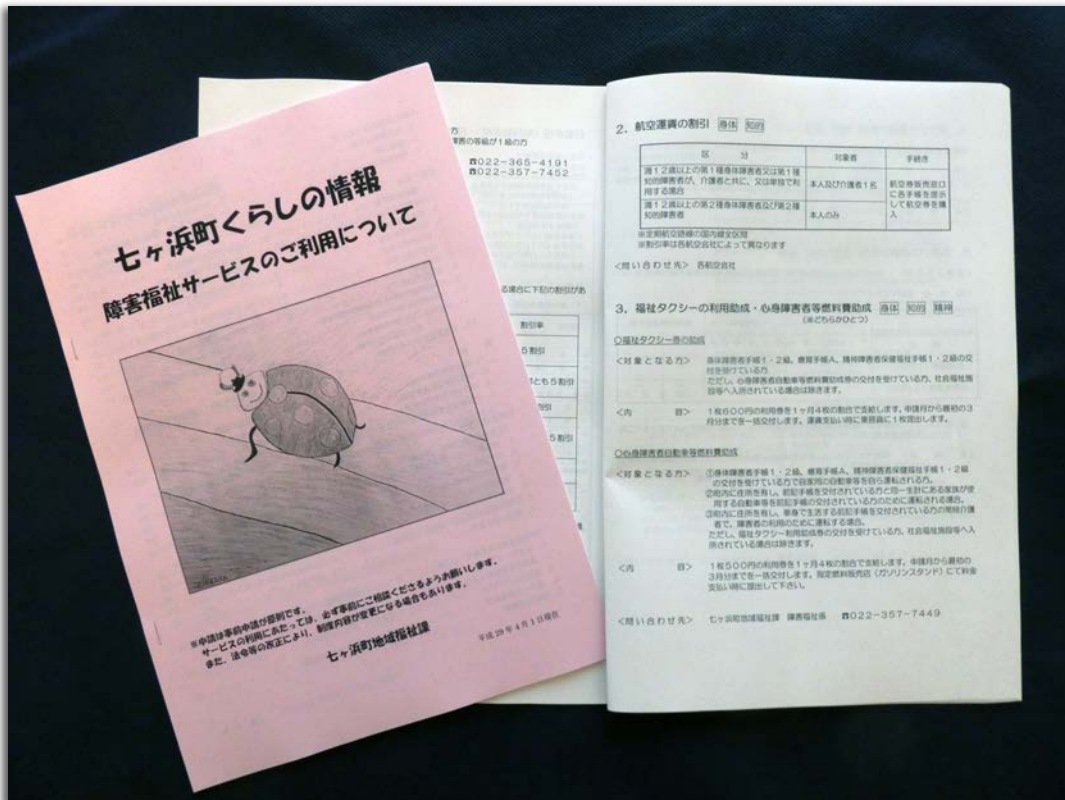
第3章 基本施策

1) 基本施策1 福祉サービスの情報共有

- (1) 障害の程度や障害者のニーズに合った福祉サービスの情報提供を行います。
- (2) 障害の状況や相談記録などの履歴を記載した個別カルテに基づき、関係機関との連携による適切な福祉サービスの提供を行います。
- (3) 障害者の自己決定によるサービス提供が行われるよう、福祉サービス利用者の意思を尊重し、より質の高いサービスを提供するための知識や技術の向上を図ります。

取組事例1 「七ヶ浜町くらしの情報」の配布

障害をお持ちの方が、初めて手帳申請等のために来庁した際に、七ヶ浜町くらしの情報を配布しています。くらしの情報には、障害福祉に関する制度やサービス内容が記載されており、どのような支援が受けられるのかの情報共有を行っています。



第3章 基本施策

2) 基本施策2 きめ細かな相談体制の構築

- (1) 障害の程度や家族の状況など、個々の状況に応じたきめ細かな相談体制を構築します。
- (2) 各種健診などにより発達障害が認められる場合などは、早期に御家族との連携や相談体制を構築し、適切な支援を行います。
- (3) 自立支援協議会や障害を持つご家族の会などを通じ、地域の現状や課題を共有しながら、きめ細かなサービス提供に向けた関係機関との連携体制を構築します。

取組事例2

障害者等相談支援事業「ふっとわ〜く」

町社会福祉協議会では、手帳をお持ちでなくとも、平日無料で相談に応じています。子どもの様子について気になる、子供の長期休暇の活動場所が欲しい、日中活動できる場所が欲しい、障害者手帳、障害年金について知りたいなど、さまざまな相談に応じています。



第3章 基本施策

第4部 第3期障害者計画

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

3) 基本施策3 経済的負担の軽減や医療・療育機会の確保

- (1) 心身の障害状態の軽減を図り、身体の障害を軽減するために必要な自立支援医療を給付します。
- (2) 施設への通所、通園、通院などに要する経済的負担の軽減を図るため、運賃の軽減や移動に関する費用補助を行います。
- (3) 機能回復訓練や食事、入浴等のサービスを提供する生活介護サービスの充実をサービス提供事業者に働きかけるとともに、高齢者施設との相互利用や広域的な事業運営を促進します。

取組事例3

心身障害児通園施設「まっぼっくり広場」

心身障害児に対して、日常生活の生活指導や機能訓練を保護者と一緒に行っています。みんなで、お散歩をしたり、季節ごとのイベント製作を楽しんだりしています。また、保護者同士のつながりによる情報交換などを行っています。



4) 基本施策4 経済的自立や雇用の促進

- (1) 就労支援事業所から積極的に物品及び役務を調達することにより、福祉的就労の場における活動の活性化を図ります。
- (2) 障害のある方の雇用の促進及び安定を図るため、障害の特性に配慮した仕事を確保するなど障害のある方の能力を十分に引き出す取り組みを行う事業所を増やします。
- (3) 地方公共団体等における雇用率を高めるとともに、民間企業における雇用率を高めるための広報啓発活動を強化し、雇用の場の拡大に努めます。

取組事例4

就労継続支援（B型）「みお七ヶ浜」

みお七ヶ浜は、障害者の自立を目指し、レストランの営業や食肉加工などの製造販売を行っています。毎年、みお七ヶ浜まつりを開催し、多数の地域の人たちに足を運んでもらっています。また、移動販売により、地域との交流活動を行っています。



第3章 基本施策

第4部 第3期障害者計画

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

3) 基本施策5 障害を理由とする差別の解消や地域の支えあい

- (1) 障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら、共に生きることのできるまちを実現します。
- (2) 障害のある方が、孤立して抱える苦情や差別的な扱い、虐待その他の人権侵害から権利を擁護します。
- (3) 住民が積極的にボランティアに参加できるように、地域住民が共に活動する機会の確保を図ります。

取組事例5

キャップハンディ体験

キャップハンディ体験とは、ハンディキャップの前後を入れ替えた言葉で、立場を入れ替えて考えようという気持ちがこめられています。手話や車いす等を使用した体験学習により、障害を持った人の状況を疑似体験し、相手の状況や立場の理解を深める福祉教育に取り組んでいます。



第3章 基本施策

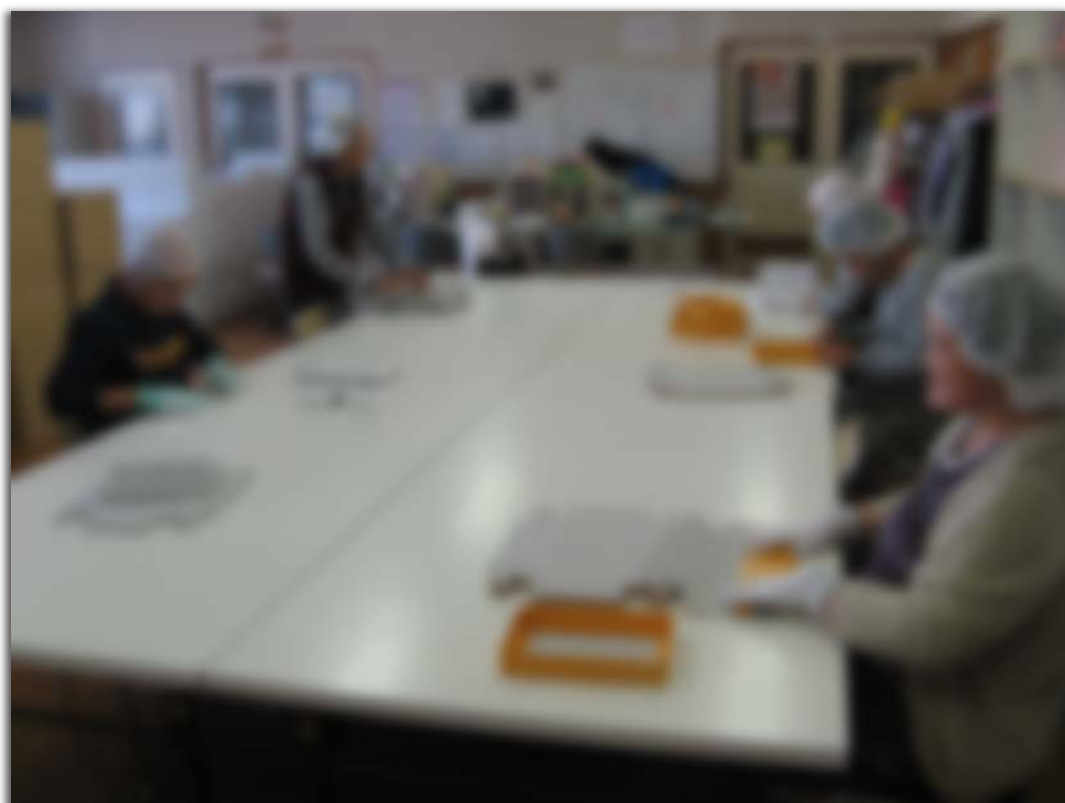
6) 基本施策6 文化的活動の促進

- (1) 障害のある方もない方も一緒に楽しめるスポーツやレクリエーション、文化的活動の普及を促進します。
- (2) 障害のある方のレクリエーション活動を振興し、仲間づくりを支援します。
- (3) 障害のある方のスポーツ活動や文化活動の場づくりを支援します。

取組事例6

障害者地域活動支援センター「あさひ園」

あさひ園では、利用者によるメール便の配達や空き缶回収などのリサイクル活動、箱折り作業や作品の製作・販売を行っています。また、あさひ園まつりの開催や七の市に出店し、たい焼きの販売を行い、地域の人たちとの交流を行っています。



第3章 基本施策

第4部 第3期障害者計画

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

7) 基本施策7 ユニバーサルデザインの推進

- (1) 障害のある方が利用しやすい施設の情報提供や、バリアフリーのまちづくりへの理解を深めるための情報共有を行います。
- (2) 県が定める、誰もが住みやすい福祉のまちづくり条例に基づき、ユニバーサルデザインを推進します。
- (3) 障害のある方や高齢者が円滑に公共交通機関を利用できるよう、段差軽減などの乗降しやすい配慮を行います。

取組事例7

町民バス「ぐるりんこ」

町民バス「ぐるりんこ」は、高齢者や障害のある方でも円滑に利用できるよう、補助ステップによる段差軽減など、乗降しやすい配慮を行っています。障害者手帳の交付を受けている方は、運賃や定期券は半額となり、町内外への通学・通院・通所などの移動手段として幅広く利用いただいております。



第3章 基本施策

8) 基本施策8 情報アクセシビリティの向上

- (1) 障害を持つ方などが行政情報を入手できるよう、音声による行政情報の提供を推進します。
- (2) ITを活用した行政情報の際は、文字の大きさを変えることができ、また、音声読み上げソフトで正しく読み上げられるよう、情報アクセシビリティに配慮した情報提供を行います。
- (3) 行政情報を印刷物で提供する際は、文字の大きさに配慮し作成します。

取組事例8

朗読サークルきずなによる「声の広報」

朗読サークルきずなは、視覚障害や高齢者の方に「広報しちがはま」を読み上げ、録音したものを配布する、声の広報活動を行っています。ボランティアによる協力のもと、障害の程度に関わらず、誰もが行政情報を入手できるように取り組んでいます。



作品 5



七ヶ浜中学校 吉岡 彩羽「ひまわり」

作品 6



松ヶ浜小学校 星 信志「あおいペンギン」

付帯資料

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

第1章 計画策定体制

付帯資料

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

七ヶ浜町長



七ヶ浜町第3期障害者計画及び第5期障害福祉計画策定委員会

障害者が地域で自分らしい生活を安心して送ることのできるまちづくりを推進するとともに、総合的かつ計画的な障害者福祉サービス体制を整備するための「七ヶ浜町第3期障害者計画及び第5期障害福祉計画」の策定を目的として設置

○七ヶ浜町第3期障害者計画及び第5期障害福祉計画策定委員会 委員名簿(10名)

氏名	所属(役職等)
委員長 武田 光彦	七ヶ浜町教育委員会 教育長
副委員長 鈴木 安彦	七ヶ浜町身体障害者福祉協会 会長
高橋 洋子	七ヶ浜町手をつなぐ親の会 会長
伊藤 くみ子	あさひ園保護者会「なでしこ」 会長
越地 光雄	心に病をもつ人の家族会 代表
高本 俊文	七ヶ浜町社会福祉協議会 主任主査
渡邊 一昭	七ヶ浜町民生委員児童委員協議会 会長
加藤 直己	社会福祉法人はらから福社会 みお七ヶ浜 所長
西村 真希	認定NPO法人 さわおとの森 地域拠点センター ふきのとう
櫻井 俊太郎	宮城県仙台保健福祉事務所 主事

*敬称略、順不同

第2章 計画策定経過

付帯資料

七ヶ浜町第3期障害者計画 [2018-2023]

年月	項目
平成29年5月	生活向上のためのアンケート実施 対象者 1,011人・回答 579人・回答率 57.3%
平成29年7月18日	第1回策定委員会開催 委嘱状交付、計画の概要及び策定スケジュール説明、 第3期障害者計画 骨子(案)の承認及び骨子策定
平成29年9月	第3期障害者計画 骨子の公表 広報しちがはま平成29年9月号・町ウェブサイト パブリックコメントの実施(意見提出件数 なし)
平成29年10月24日	第2回策定委員会開催 パブリックコメントの実施状況報告、 第3期障害者計画 中間(案)の承認
平成29年11月21日	第3回策定委員会開催 第3期障害者計画 (案)の承認及び策定



七ヶ浜町第3期障害者計画及び第5期障害福祉計画策定委員会

作品 7



松ヶ浜小学校 はまかぜ学級・はまぎく学級「ドーンとはなび」

作品 8



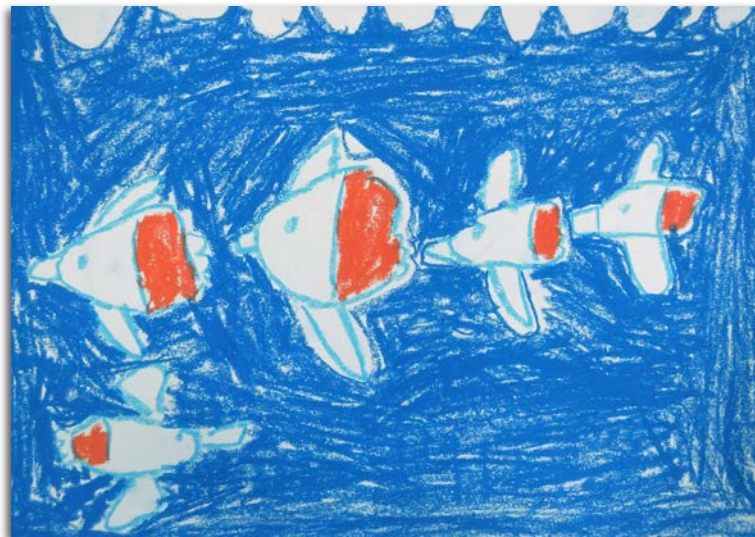
向洋中学校 佐賀 啓姫「アクア」

作品 9



亦楽小学校 伊里山 魁人「秋田のなまはげ」

作品 10



松ヶ浜小学校 佐藤 未咲綺「水族館に行ったよ」



裂き織り（あさひ園利用者製作）